

Tuuli

トゥーリ

2018年1月15日発行



明けましておめでとうございます。本年もどうぞ宜しくお願い致します。昨年より、至誠特別養護老人ホームでは大規模改修工事が始まり皆様にはご不便、ご面倒をお掛けしております。今夏まで続きますがご理解とご協力の程宜しくお願い致します。皆様にとって良き1年となりますことを願っております。

ボランティア交流会のお知らせ

至誠ホーム錦地区のボランティアの皆様、いつも至誠ホームでご活動いただきありがとうございます。皆様のご支援に感謝し、本年度も下記の日程と内容で錦地区ボランティア交流会を企画いたしました。今回は中型バスで埼玉県川越まで足を運び、蔵づくりの街並みを散策しながら小江戸の情緒を味わい、お買い物や美味しいお食事を楽しんで頂き、ボランティアの皆様同士、またボランティアの皆様と職員との交流の場としたいと思っております。たくさんの皆様のご参加を心よりお待ちしております！

◆ 日 時 : 平成30年2月22日(木)

◆ スケジュール : ・ 9:30 至誠ホーム本館前集合

・ 11:30頃 小江戸川越「いも膳」にてお食事
(川越名物さつま芋料理「いも点心」)

・ 蔵づくりの街並み自由散策(60分)

・ 16:00頃 至誠ホーム本館前着



※スケジュールは天候及び道路状況等によって変更となる場合がございます。

◆ お申し込み : 参加費2000円を添えて、ボランティア担当 和田・駒場・金網まで
電話 042-527-0035

◆ 申込締切 : 平成30年2月5日(月)



風邪にはお気をつけ下さい



カレンダーと手帳

至誠ホームにご寄附くださったカレンダーや手帳を、ボランティアコーナーに置いてあります。ご入用な方はどうぞ遠慮なくお声をお掛けください。



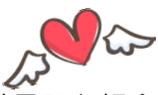
January						
			1	2	3	
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

寒さがつのる今日この頃、ニュースで「今年一番の冷え込み」という言葉を耳にする回数が増えたように思います。風邪やインフルエンザも流行っているようですが、皆様お変わりありませんか。風邪などの予防にはまず手洗い、うがいそしてマスクの着用、水分補給が第一と言われています。冬は空気が乾燥するため皮膚や吐く息から水分が出ていく反面、夏と違って喉が渇く感覚が少ないため水分不足になりがちです。冬の脱水を補うには1日に1.5ℓの水分が必要だと言いますが、1回にたくさん飲むとすぐに体外に出ていってしまう為、1~2時間ごとに少しずつ飲むと乾燥が防げ、風邪やインフルエンザの予防にも効果があるそうです。ボランティアの皆様、どうぞ健康には充分にご留意頂き、寒い冬をお元気で過ごしてください。

タイトルのTuuliとはフィンランド語で「風」を意味します。皆様のもとにさわやかな風をお届けしたいと願っています。

連絡先

〒190-0022 東京都立川市錦町6-28-15 Tel: 042-527-0035 Fax: 042-527-2646
E-mail: shisei-volunteer@shisei.or.jp HP: <http://www.shisei.or.jp>



車椅子清掃ボランティアさんのご紹介・Part II



前号でも紹介させて頂いた、車椅子清掃ボランティアの平澤さんのお言葉を前回に引き続きご紹介させて頂きます！

さて、この活動への感想ですが、私の個人的な嗜好に合うことが多く、大変というよりむしろ気軽に作業をしております。その理由の一つは、至誠ホームへの道筋です。まず、富士見町の住まいから線路に沿って柴崎の普済寺に向かい、その墓地側の崖道を下り、残堀川に沿って進み、続いて根川緑道の柴崎体育館前の道を通り、奥多摩街道下、甲州街道下を横切り、至誠ホームまで40分程歩く道筋です。この二つの小川には小魚の他、錦鯉や亀、鳥はおしどり、かわせみ等々の観察ができ、更にこの道筋で、季節順に水仙、菜の花、桜、しょうぶ、こぶし、アヤメ、藤、夾竹桃、彼岸花、さざんか、椿が咲き、更に車椅子の清掃場の庭でも種々の花々を観ることが可能です。尚、花の話題ですが冬の12月でも柴崎町の普済寺の参道には寒桜が咲いております。更に、この参道には春になれば枝垂れ桜、またその崖の空き地からは富士山が梅花越しに見えます。これらは、ポケットサイズのデジカメの撮影対象となる興味ある風景で毎年撮影しています。しかも、これだけの距離でも現在は夏でも冬でも苦痛なく歩けることができ、季節の花々と小鳥をみることは私の健康維持には不可欠と感じています。尚、老いは相当の速度で追いかけてくるはずですが、まだ1、2年前は大丈夫だと思っております。



平澤さんは、活動に来る時に季節の素敵な写真を撮って持参して下さい、その写真をボランティアコーナーに置かせて頂き、受付にも花を咲かせて下さっています。普段何気なく歩いている道すがら、こんなに素敵な花々が咲いているのだといつも楽しませてもらっています。毎日入居者の方々が使っている車椅子がピカピカになると入居者の皆様、そして職員の心も洗われ、すっきりした気持ちになります。大変なお仕事ですが、いろいろ工夫しながら活動して下さい、平澤さんの活動に感謝し、今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

クリスマスゴスペルフラ！

昨年12月28日(木)に聖書の会の活動をして下さっている方のご紹介で、「クリスマスゴスペルフラ」の方々が来て下さいました。

ゴスペルフラとは「世界一美しい踊りと言われるフラ」と紹介されているフラダンスです。当日は、小学生の可愛いお子さんたちが衣装を着て登場！クリスマスの話を交えながらクリスマスツリーに飾りをしてくれたり、讚美歌にあわせてのフラダンスと、盛りだくさんの内容でした。

利用者の方々も、音楽にあわせて手を動かしたり、歌ったりとクリスマス気分を感じられた楽しい時間となりました。



新しい年を迎える準備 ～門松作り～

毎年ボランティアの木下さんが、和光の皆様と門松作りをして下さっています。昨年も12月27日(水)に立派な門松が出来上がりました。門松の意味は、正月には「年神様」という神様が降りてくるとされているのですが、この年神様が迷うことなく家に来られるように目印としての意味で門松を飾るそうです。

「年神様」は豊作や幸せをもたらす神様であり、今年も一年幸せに過ごせるようにという思いを込めて門松を置いているのですね。

木下さんが今年も立派な門松を作ってきて下さり、和光の皆様が松や南天の花をまわりにさし仕上げして下さいました。和光の方が力強くそして思いを込めて仕上げ下さったおかげでとても立派な門松が出来上がり、新しい年を迎える準備をすることができました。

今年も皆様にとって良い一年となりますように・・・

